

読売新聞



ファザーリング・ジャパンの安藤代表理事(右)とともに「イクボス宣言」を行った京葉銀行の熊谷頭取

職場内でワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の意識を高めようと、京葉銀行は3日、千葉市中央区の千葉みなと本部で「イクボス宣言式」を行った。

イクボスは、部下の育児参加に理解のあるボス(上司)の略称。県内では、2015年に千葉市が市内の大学や企業と共同でイクボスを実感できる職場環境作り

# 京葉銀がイクボス宣言

## 仕事と子育ての両立強化

この日の式典には同行の役員や支店長、イクボスの普及に取り組みNPO法人「ファザーリング・ジャパン」の安藤哲也代表理事ら約200人が出席。熊谷俊行頭取が「働き方改革を通じて、全職員が自立と成長を实感できる職場環境作り

同行は今年度中に男性職員の育児時短勤務を実施するほか、同NPO主催の勉強会に人事部の担当者らが参加するという。多古支店の長谷村潤支店長(47)は「部下が上司に仕事や家族のことを何でも相談できるようにしたい」と話した。

### 千葉日報

#### 京葉銀イクボス宣言

仕事と家庭両立支援へ

職場で仕事と家庭生活の両立を支援する上司「イクボス」を育てようと、京葉銀行は3日、イクボス宣言を行った。

イクボスプロジェクトを進めるNPO法人ファザーリング・ジャパンの安藤哲也代表理事のあいさつに続き、熊谷俊行頭取が「職員一人一人の個性や多様性に理解を示し、自らも新しい時代の理想の管理者として、仕事と私生活を楽しみながら組織目標を達成に導くイクボスを目指します」



イクボス宣言を行った熊谷頭取(左)と安藤代表理事(右)は3日、千葉市中央区の京葉銀行千葉みなと本部

と宣言書を読み上げた。同行では女性行員の活躍支援や男性行員の育児休暇の取得促進など、働きやすさと生産性の向上を両立させる職場環境づくりを進めている。今回の宣言もその一環で、管理職に意識付けを行う狙いだ。

### 日本経済新聞

#### イクボス宣言式 役員ら200人参加

京葉銀

京葉銀行は3日、行員の仕事と家庭の両立を支える上司をめざす「イクボス宣言」をした。千葉みなと本部(千葉市)で同日開いた宣言式には役員や支店長ら約200人が参加し、行員の働き方改革を上司として後押しすることを確認した。宣言式に参加した管理職は自らの署名を入れた宣言書を職場に掲げるという。